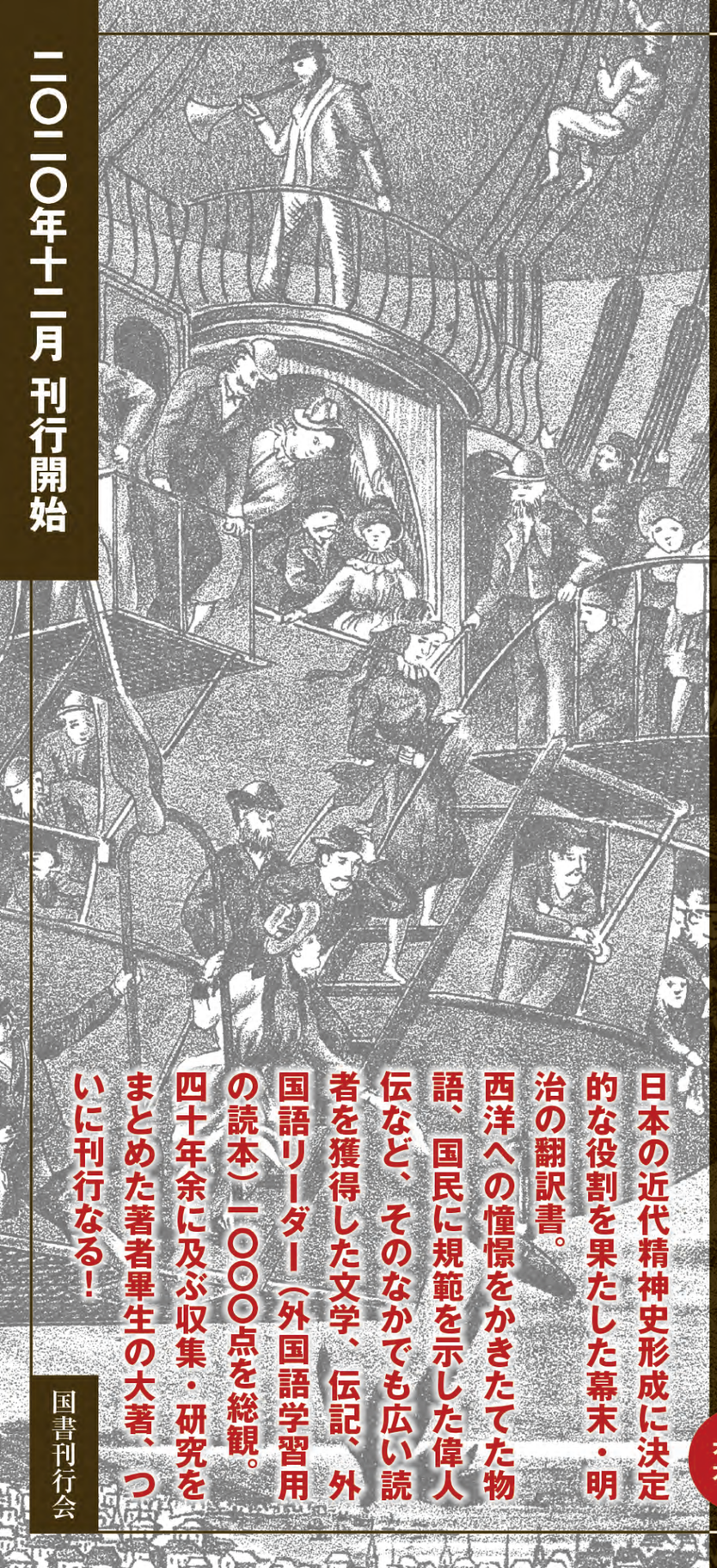
二〇二〇年十二月 刊行開始



幕末明治翻訳書事典

文学・伝記・外国語リーダー篇

編著 川戸道昭（中央大学名誉教授）

オールカラー 全三巻

日本の近代精神史形成に決定的な役割を果たした幕末・明治の翻訳書。西洋への憧憬をかきたてた物語、国民に規範を示した偉人伝など、そのなかでも広い読者を獲得した文学、伝記、外国語リーダー（外国語学習用の読本）一〇〇〇点を総観。四十年余に及ぶ収集・研究をまとめた著者畢生の大著、ついに刊行なる！

国書刊行会

本書の特徴

◆幕末から世紀が変わる一九〇〇年（明治三十三）あたりまで約五十年間に出版された主要な翻訳書（文学・伝記・外国語リーダー）を計一〇〇〇点（一三〇〇冊以上）、年代順に収録。西洋文明の新しい文化や制度を自国の範とすべく、当代の名だたる政治家、ジャーナリスト、文学者、教育者らがこぞって翻訳した文学書は、西洋への憧憬を醸成し、国民一人一人の精神形成、ひいては日本の近代そのものの在り方に計り知れない影響を与えた書物である。

◆ナポレオン、ジャンヌ・ダルク、グラント将軍、ジョージ・ワシントン、ジェイムズ・ワット、ベンジャミン・フランクリンなど、当時刊行された西洋偉人の伝記を多数収録。偉人伝は、小学生の「修身」教科書として、あるいは児童向け「啓蒙書」として多くの子供に読まれ、文学書とともに明治精神形成の一端を担った。

◆イソップ寓話やグリム、アンデルセン童話などを最初期に紹介し、また日本語の形成に多大なる影響を及ぼした「外国語リーダー」（幕末から明治前半にかけて日本にもたらされた外国語学習用の読本）の翻訳書を多数収録した。

◆表紙、本文冒頭、奥付・刊記等をカラー掲載し、書物の造本、判型、頁数、挿絵の有無など、基本書誌情報を明示した。解説にあたっては、インターネット・アーカイブなどを駆使して翻訳の底本・原作を探査し、判明したものを記すほか、翻訳者、翻訳の巧拙、同時代に与えた意義などについて、すべての書籍にそれぞれ解説を加えた。

◆木版、石版、銅版の美麗な挿絵も多数カラー収録し、挿絵事典としての活用も期待できる。

◆索引は、収録書名索引、翻訳者・校丁者名索引、出版者・版元名索引、挿画画工名索引、原作・原書名索引（五十音順、アルファベット順）、原著者名索引（同）、その他人名索引、事項索引を完備し、読者の便に供した。

第一巻表紙

おすすめします

文学部文学科｜日本文学、西洋文学、比較文学、児童文学、日本語史などの研究者
文学部哲学科｜明治精神史などの研究者
文学部歴史学科｜近代史などの研究者
教育学部｜教育史などの研究者
政治・経済学部｜日本近代政治史などの研究者
保育学部｜児童文化などの研究者
美術系大学・学部｜明治期版画、装丁史などの研究者
都道府県立図書館、市町村立図書館
文学館、美術館、博物館
江戸・明治期書籍の愛好家、デザイナー、古書店　ほか

『幕末明治翻訳書事典　文学・伝記・外国語リーダー篇』（全３巻）
［編著］川戸道昭
Ａ４変型判／上製・カバー装・輸送函入り／各巻平均 480 頁／オールカラー
第１巻：江戸期～明治十九年　定価：本体 34,000 円＋税
2020 年 12 月刊行　ISBN：978-4-336-06599-5
＜以下続刊＞
第２巻：明治二十年～明治二十九年
2022 年 5 月刊行予定　ISBN：978-4-336-06600-8
第３巻：明治三十年～明治四十五年
2023 年 10 月刊行予定　ISBN：978-4-336-06601-5
各巻予価：本体 34,000 円＋税

国書刊行会　〒174-0056 東京都板橋区志村 1-13-15　TEL:03-5970-7421　FAX:03-5970-7427
https://www.kokusho.co.jp　e-mail:info@kokusho.co.jp

取り扱い店

申込書

ご記入後、お近くの書店へお持ち下さい。

『幕末明治翻訳書事典』（全３巻）を ＿＿＿ セット 注文します
『幕末明治翻訳書事典』第一巻 を ＿＿＿ 冊 注文します
『幕末明治翻訳文学史』パンフレットを請求します（出来次第郵送）☑

お名前
ご住所
お電話

刊行にあたって

川戸道昭（中央大学名誉教授）

幕末・明治の翻訳書が日本の近代化を推し進める上で果たした役割には、われわれ現代人の想像を超えるものがある。なかでも幅広い読者を獲得した文学、伝記、外国語リーダーの翻訳は、西洋に範を置く新たな文化や制度の構築に多大なる貢献をした。

その一端を紹介すると、外国語リーダーの翻訳を基にわが国初の『国語読本』が編纂される（明治六年）。あるいは、海軍兵学寮において明治天皇の御前でネルソン提督の伝記が講じられ、日本海軍の強化に向けた基礎づくりが開始される（同八年）。さらには、西洋の詩の翻訳を基にした「新体」の詩が発表される（同十五年）等々、例をあげれば枚挙にいとまがない。

当時の翻訳書が日本の近代化に欠かせない重要な役割を担っていたことは、たとえば、上条信次の『開化進歩 後世夢物語』（明治七年）という作品を見てもわかる。これは、主人公が二百年後の文明世界を旅するという一種のファンタジー小説であるが、その終盤近くに「一般ノ投票」「婦人ノ権」という章が出てくる。そこには一定の税金を納めた者に選挙権が与えられるという、これが書かれた当時のイギリスの状況をはるかに飛び超えて、「男女斉シク投票ノ権ヲ許」される未来の状況が述べられている。ひるがえって、これが出された当時の日本はどうであったかというと、ようやく板垣退助らによる「民撰議院」設立の要望書が出されるという状況にあった。これを読んだ人々はさぞ驚いたに違いない。その驚きはやがて覚醒へとつながっていく。日本においても是非イギリス式国民投票を実現する必要がある、民撰議院を実現する必要がある。つまりこの翻訳小説は、自由民権運動の夜明けを告げる記念碑的な作品であったということになる。

このような重要な役割を担った書物でありながら、今日それらの翻訳書を一望できる基本資料がない。われわれは、国会図書館へ行けばすべて見られるだろうと思いがちだが、同館の蔵書は百年にわたって閲覧に供されてきたため表紙や頁の一部を欠いた欠損本が少なくない。江戸期や明治初期のものには本自体見当たらないものもある。こうした欠を補うべく、編者は四十年にわたって基本資料の調査・収集に努めてきた。今回その集大成として編纂したのが本事典である。収録書は合計一〇〇〇編（冊数にすると一三〇〇冊余）、木版、石版、銅版の挿絵もふんだんに掲載し、目で楽しめる事典とした。これを機に、日本の近代化に大きく貢献したこれらの文化遺産ともいうべき翻訳書に、一人でも多くの方々に関心を寄せていただければ、編者としてこれ以上の喜びはない。

編著者略歴

川戸道昭（かわと　みちあき）

中央大学名誉教授。専門は、比較文学、幕末明治翻訳文学史。

主要著書に『明治のシェイクスピア』（二〇〇四年）、『欧米文学の翻訳と近代文章語の形成』（二〇一四年、以上、大空社・ナダ出版センター）など。主要編著書（榊原貴教氏との共編著）に『明治翻訳文学全集《新聞雑誌編》』全五二巻（大空社、一九九六～二〇〇一年）、『図説児童文学翻訳大事典』全四巻（大空社・ナダ出版センター、二〇〇七年）など。二〇〇二年、『日本におけるシャーロック・ホームズ』（共著、二〇〇一年）で第二十四回日本シャーロック・ホームズ大賞、二〇〇四年、『明治のシェイクスピア』（以上、ナダ出版センター）で第十九回豊田実賞（日本英学史学会）受賞。

組見本（原寸62%縮小）

002 新製小人嶋廻

十返舎一九［作］

表紙（右：上編、左：下編）

新製小人嶋廻（しんせいこびとじまめぐり）
和装　二冊　一七六×一二〇
文政十三年寅春新板（刊記）
岩戸屋喜三郎版（刊記）
【上】見返し刊記／序〈十返舎一九題〉半丁＋本文八丁半＋薬種広告（裏見返し）　挿絵九点
【下】見返し刊記／本文一〇丁＋新版目録（裏見返し）　挿絵一一点
画工：五湖亭貞影（上編）　五亀亭貞房（下編）

刊記

十返舎一九の「ガリヴァー絵本」――新発見資料

ここに取りあげる十返舎一九（じっぺんしゃ いっく、一七六五～一八三一）の『新製小人嶋廻』という絵本には、主人公が大きく脚を開いて立つ下を小人たちが驚異の眼差しでくぐり抜けていく、あの『ガリヴァー旅行記』（ジョナサン・スウィフト著、一七二六年刊）の象徴ともいえる有名な挿絵が描かれている。また鋭い眼の巨大な鷹が小人国の住人を生きたままさらって空高く舞い上がる光景が描かれている。さらに表紙絵をみると、主人公の肩に梯子をかけて登っていく小人の姿（上編）が、あるいは、水を張った水槽に小人の乗る舟を浮かべて楽しむ貴婦人の姿（下編）が描かれている。多くの人はこれを見て、子どもの頃絵本や映画で目にした『ガリヴァー旅行記』の挿絵や場面を思い浮かべるに違いない。

はたしてこれは『ガリヴァー旅行記』を基に作られた翻案絵本なのか。仮にそうだとすると、あの弥次さん喜多さんでおなじみの『東海道中膝栗毛』の作者・十返舎一九が世界に冠たるスウィフトの『ガリヴァー旅行記』の本邦初の紹介者であったという、驚くべき発見ということになる。

結論を急ぐ前に、作品の内容を簡単に紹介しておこう。物語の内容は主人公の「うをゑもん」が一人の「かこ(水主)」を伴って異国を遍歴する、

●イギリス

挿絵　主人公の股下を小人がくぐる。驚環蟠児回島記〔⇒109〕との類似に注目したい

航海
⇐時化に遭遇
⇐漂着
⇐大勢の小人が現れ弓を射かける
⇐使者来訪
⇐領主館に連行
⇐詮議
⇐饗応
⇐小人たちの慰み者となる
⇐領主に外敵退治を依頼される
⇐成功し褒美を賜る
⇐大食による国の破綻を案じ帰国を決意
⇐舟の修復
⇐帰国

挿絵　トンビが小人を掴んで舞い上がる

いわゆる架空巡島記である。上下二編のうち最初の上編では、二人は「女人国(にょにんこく)」「狗国(くこく)」「穿胸国(せんきょうこく)」「奇肱国(きこうこく)」「激僕(げきぼく)」「崑崙層(くろんぼう)」の六国を訪れる。いずれも『和漢三才図会』に記載のある国で、これだけではよくある朝比奈三郎や源義経を主人公とする伝統的「巡島記」と何ら変わらない。

それが突然、下編に至って話の内容が変わる。それまでの異国で出会った特異な人物や風俗描写（いずれも『和漢三才図会』の記述に基づく）は鳴りをひそめて、下編全体が起承転結を伴う一編の物語となっている。しかもその物語は、「うをゑもん」が小人国一国で経験したことの体験談で占められており、本の表題もそのために「新製小人嶋廻」となっている。

注目すべきは、その物語の構成、順序、細部の描写が『ガリヴァー旅行記』の「小人国(リリパット)」のそれと大筋で一致しているということである。今それをフロー・チャートで示すと上図のようになる。

このストーリーの構成は、偶然というにはあまりにも『ガリヴァー旅行記』のそれに似すぎている。わずか一〇丁のストーリーの構成、細部の記述、挿絵の中にこれだけの類似点が見いだされるとなると、これを『ガリヴァー旅行記』の翻案と認めないほうが不自然ということになる。

あえて想像をたくましくすれば、十返舎一九は『ガリヴァー旅行記』第二編の「大人国(ブロブディンナグ)」に出てくる巨大な鷲がガリヴァーの入った箱を口ばしにくわえて空高く舞う図を見て、『新製小人嶋廻』のプロットを思いついたのではなかったか。伝統的な「小人国」ということであれば、『和漢三才図会』に出てくる小人を呑み込む「海鶴」のままでよかったはずだ。それをわざわざ巨大「トンビ」（タカ目タカ科、猛禽類）に換え、小人を鷲掴みにして空高く舞い上がる鋭い眼の巨鳥の図に替えた。双方の構図は偶然というにはあまりにも似すぎている。つまり、リリパット国を脅かす隣国の侵攻をこの巨鳥の侵入に置き換えて『新製小人嶋廻』のメインプロットとし、あとは『ガリヴァー旅行記』の「小人国」の筋に則して細部を組み立てていった。これが、『新製小人嶋廻』における構想組み立ての経過ではなかったか。

いずれにせよ、両物語の詳しい比較考証は、本書と並行して出版する『幕末明治翻訳文学史』に詳しく記したので、興味のある読者は同書を参照していただきたい。

注目すべき本文、挿絵などを紙幅の許す限り掲載。目で見て楽しめる事典。

すべての書籍に、原作や翻訳者に関する情報、原作との比較や翻訳の巧拙、改変の有無や意図などについて解説を付す。

表紙、扉、奥付の画像や、造本、冊数、判型、刊行年月日、出版者、書籍内容、定価などの基本書誌をまとめる。

刊記や、冒頭頁など本文の画像を付す。新たな文体の創造を模索する明治期の文章の比較検討にも有用。

（原寸20%縮小）

主要収録作品リスト（抜粋）

第一巻（二〇二〇年十二月刊行予定）全二七三点収録

（江戸期）

文政九年『別埒阿利安設戦記』（吉雄宣・青地盈訳）
文政十三年『新製小人嶋廻』（スウィフト／十返舎一九著）
天保十五年『絵入教訓ちかみち』（イソップ／教訓亭春水著）

嘉永三年『漂荒紀事』（デフォー／黒田麴廬訳）
嘉永六年『海外人物小伝』
嘉永七年『那波列翁一代記』（ナポレオン伝）
安政四年『魯敏遜漂行紀略』（デフォー／横山由清訳）
『那波列翁伝 初編』（小関三英訳）
万延二年『万国人物図絵』（仮名垣魯文著）
慶応三年『亜米利加 華盛頓軍記』（鈴木弥堅訳）
『西洋事情』（福澤諭吉著）
『那破倫兵法』（福地桜痴訳）

（明治期）

明治二年『西洋易知録』（河津孫四郎訳）
『西洋英傑伝』（作楽戸痴鴬訳）
三年『西国立志編 原名自助論』（スマイルズ／中村正直訳）
四年『泰西 勧善訓蒙』（箕作麟祥訳）
五年『童蒙をしへ草』（福澤諭吉訳）
『倭国字西洋文庫 那勃列翁一代記』（仮名垣魯文著）
六年『西国立志編巻之二 其粉色陶器交易』（佐橋富三郎著）
『通俗 伊蘇普物語』（イソップ／渡部温訳）
『サルゼント氏 第三リイドル』（松山棟庵訳）
『啓蒙 修身録』（深間内基訳）
『さあぜんとものがたり』（とりやまひらく訳）
七年『開化進歩 後世夢物語』（上条信次訳）
『西洋孝子 流別奇談』（小林謙吉訳）
八年『水師提督子ルソン氏略伝』（海軍兵学寮）
『開巻驚奇 暴夜物語』（『アラビアンナイト』／永峰秀樹訳）
『仏帝三世那波烈翁伝』（尾崎三良訳）
九年『馬哈黙伝』（林董訳）
『仏国革命史』（河津祐之訳）
十年『回世美談』（デフォー／山田正隆訳）
『民約論』（ルソー／服部徳訳）
十一年『欧州奇事 花柳春話』（リットン／丹羽純一郎訳）
『新説 八十日間世界一周』（ヴェルヌ／川島忠之助訳）
『新未来記』（ハルティンク／近藤真琴訳）
十二年『北京官話 伊蘇普喩言』（イソップ／中田敬義訳）
『意訳 天路歴程』（バニヤン／佐藤喜峰訳）
『米国前大統領 格蘭氏伝倭文賞』（仮名垣魯文著）
『拿破崙全伝』（矢島玄四郎訳）
『欧洲小説 哲烈禍福譚』（フェヌロン／宮島春松訳）
十三年『春風情話』（スコット／坪内逍遥訳）
『鵞瓈皤児回島記』（スウィフト／片山平三郎訳）
『開巻驚奇 龍動鬼談』（リットン／井上勤訳）

『九十七時二十分間 月世界旅行』（ヴェルヌ／井上勤訳）
『日本美談』（前田正名訳）
十四年『情供証拠誤判録』（高橋健三訳）
『仏国情話 五九節操史』（デュマ／松岡亀雄訳）
『魯帝弑逆記』（大久保常吉編）

十五年『良政府談』（モア／井上勤訳）
『西洋夫婦事情』（ディケンズ／加勢鶴太郎訳）
『維孫氏 第二読本直訳』（村井元道訳）
『仏蘭西革命記 自由乃凱歌』（デュマ／宮崎夢柳訳）
『仏国革命起源 西洋血潮小暴風』（デュマ／桜田百衛訳）
『魯国奇聞 烈女の疑獄』（杣田策太郎編）
『露国虚無党事情』（西川通徹訳）
『魯西亜虚無党 冤枉之鞭笞』（宮崎夢柳著）
『欧洲情譜 群芳綺話』（ボッカッチョ／大久保勘三郎訳）
『新体詩抄』（井上哲次郎ほか訳）
十六年『全世界一大奇書』（『アラビアンナイト』／井上勤訳）
『セキスピーア叢書 仏国某州領主ノ麻吉侯ノ情話』（ラム／藤田茂吉訳）

『西洋珍説 人肉質入裁判』（ラム／井上勤訳）
『絶世奇談 魯敏孫漂流記』（デフォー／井上勤訳）
『非開化論』（ルソー／中江篤介訳）
『亜非利加内地 三十五日間空中旅行』（ヴェルヌ／井上勤訳）
『経世指針 鉄烈奇談』（フェヌロン／伊澤信三郎訳）
『開巻驚奇 第二十世紀未来誌』（ロビダ／富田兼次郎ほか訳）

『露国奇聞 花心蝶思録』（プーシキン／高須治助訳）
十七年『泰西活劇 春窓綺話』（スコット／坪内逍遥ほか訳）
『政党余談 春鶯囀』（ディズレーリ／関直彦訳）
『該撒奇談 自由太刀余波鋭鋒』（シェイクスピア／坪内雄蔵訳）
『千一滴 憂世の涕涙』（キング／宮崎夢柳訳）
『回天偉蹟 仏国美談』（ジャンヌ・ダルク伝／粟屋関一）
『五大洲中 海底旅行』（ヴェルヌ／大平三次訳）
『白露革命外伝 自由廼征矢』（ヴェルヌ／井上勤訳）
『独逸奇書 狐の裁判』（ゲーテ／井上勤訳）
十八年『開巻悲憤 慨世士伝』（リットン／坪内逍遥訳）
『西洋人情話 英国孝子ジョージスミス之伝』（三遊亭円朝著）
『寿其徳奇談』（スコット／横山鉼呂久訳）
『諷世嘲俗 繋思談』（リットン／朝比奈知泉訳）
『新編黄昏日記』（デュマ『椿姫』／醒々居士訳）
『虚無党実伝記 鬼啾啾』（宮崎夢柳訳）
十九年『何桜彼桜銭世中』（シェイクスピア／中村善兵衛著）
『王子羅西拉斯伝記』（ジョンソン／草野宜隆訳）
『春情浮世之夢』（シェイクスピア／河島敬蔵）
『沙吉比亜戯曲 羅馬盛衰鑑』（シェイクスピア／河島敬蔵ほか）
『泰西女丈夫伝 朗蘭夫人伝』（ロラン夫人伝／坪内逍遥訳）
『政治小説 梅蕾余薫』（スコット／牛山良助訳）
『修羅浮世 鍛鉄場主 一名生活の戦場』（オーネ／加藤紫芳訳）
『泣花怨柳 北欧血戦余塵』（トルストイ／森体訳）
『楊牙児奇談』（クリストマイエル／神田孝平訳）

第二巻（二〇二二年五月刊行予定）約三七〇点収録予定

二十年『仇結奇乃赤縄 西洋娘節用』（シェイクスピア／木下新三郎訳）
『新訳 魯敏遜漂流記』（デフォー／牛山良助訳）
『政治小説 妻の嘆』（コリンズ／井上勤訳）
『南洋漂流 大人国旅行』（スウィフト／大久保常吉訳）
『善悪の岐』（リットン／中嶋俊子著）
『学術妙用 造物者驚愕試験』（ヴェルヌ／井上勤訳）
『開巻驚奇 西洋復讐奇譚』（デュマ／関直彦訳）
『鉄世界』（ヴェルヌ／森田思軒訳）
『沙漠旅行 亜拉比亜奇譚』（ハウフ／中川霞城訳）
『西洋故事 神仙叢話』（グリム／菅了法訳）

『八ツ山羊』（グリム／呉文聡訳）
『字血句涙 回天之弦声』（シラー／葦田束雄訳）
『伊国情史 鴛鴦奇観』（ボッカッチョ／近藤東之助訳）
『欧州新話 谷間の鶯』（セルバンテス／斎藤良恭訳）
二十一年『政治小説 小人国発見録』（スウィフト／島尾岩太郎訳）
『谷間の姫百合』（クレイ／末松謙澄ほか訳）
『みなれざを』（シェイクスピア／和田万吉訳）
『自由の答／恩愛の紲　豪傑一世鏡』（シェイクスピア／板倉興太郎訳）
『鏡花水月』（シェイクスピア／渡辺治訳）
『贋貨つかひ』（グリーン／坪内逍遥訳）

『幽霊』（ラム／井上勤訳）
『瞽使者』（ヴェルヌ／森田思軒訳）
『妖怪船』（ハウフ／高橋礼五郎訳）
『諷世奇談 王様の新衣装』（アンデルセン／河野政喜訳）
『ニューナショナル 第五リーダー直訳』（渡辺松茂訳）
二十二年『非風惨雨 倫敦塔』（エインズワース／三木愛花訳）
『法廷の美人』（コンウェイ／黒岩涙香訳）
『夜と朝』（リットン／益田克徳訳）
『影法師』（ディケンズ／饗庭篁村訳）
二十三年『探偵ユーベル』（ユゴー／森田思軒訳）
『おほかみ』（グリム／上田万年訳）
二十四年『ダーウキン氏自伝』（五島清太郎訳）
『小公子』（バーネット／若松しづ子訳）
『仏蘭西二人皇后』（デュマ／小川忠武訳）
『小学講話材料 西洋妖怪奇談』（グリム／渋江保訳）
二十五年『まぼろし』（シェイクスピア／宮崎湖処子著）
『グラッドストン伝』（徳富健次郎訳）
『夏小袖』（モリエール／尾崎紅葉著）
『小説 罪と罰』（ドストエフスキー／内田貢訳）
二十六年『ヲルヅヲルス』（宮崎湖処子著）
『英雄崇拝論』（カーライル／大屋八十八郎ほか訳）
『恋の病』（モリエール／尾崎紅葉訳）
『鉄仮面』（ボアゴベ／黒岩涙香訳）
『コサアク兵』（トルストイ／田山花袋訳）
『鈍機翁冒険譚』（セルバンテス／松居松葉訳）
二十七年『祝ひ歌』（ウィギン／若松賎子訳）
『エマルソン』（北村透谷著）
『諷世嘲俗 滑稽劇女学者』（モリエール／松居松葉著）
『欧米名家詩集』（大和田建樹訳）
二十八年『英国実話 孤児』（ディケンズ／ブラック口演）
二十九年『十五少年』（ヴェルヌ／森田思軒訳）

『片恋』（ツルゲーネフ／二葉亭四迷訳）
『めをと』（トルストイ／内田魯庵訳）

第三巻（二〇二三年十月刊行予定）約三七〇点収録予定

三十年『間一髪』（ポー／森田思軒訳）
『トルストイ』（徳冨蘆花著）
『愛吟』（テニソンほか／内村鑑三訳）
三十一年『無名氏』（ヴェルヌ／森田思軒訳）
三十二年『少年／小説 乞食王子』（トウェイン／巌谷小波ほか訳）
三十四年『ハイネの詩』（ハイネ／尾上柴舟訳）
『イプセン作 社会劇』（『人形の家』ほか／高安月郊訳）
三十五年『白衣婦人』（コリンズ／菊池幽芳訳）
『クリスマス・カロル』（ディケンズ／浅野和三郎訳）
『自殺俱楽部』（スティーブンソン／千葉奈曽一訳）
『不思議のあばらや』（ドイル／高野巽訳）

『狼太郎』（キプリング／中島孤島訳）
『驕慢児』（ドーデ／徳田秋声訳）
『世界奇書 ドンキホーテ』（セルバンテス／雄島浜太郎訳）
『伊国美談 十二健児』（アミーチス／原抱一庵訳）
『即興詩人』（アンデルセン／森鷗外訳）
三十六年『新アラビヤンナイト』（スティーブンソン／押川春浪訳）
『緋文字』（ホーソーン／冨永蕃江訳）
『椿姫』（デュマ・フィス／長田秋涛訳）
『女優ナヽ』（ゾラ／永井荷風訳）
『我宗教』（トルストイ／加藤直士訳）
『忘れかた美』（ディケンズほか／若松しづ子著）
三十七年『理想郷』（モリス／堺枯川訳）
『労働問題』（ゾラ／堺枯川訳）
『ファウスト』（ゲーテ／高橋五郎訳）
『露国軍事小説 士官の娘』（プーシキン／徳田秋声ほか訳）
『セバストウポルの落城』（トルストイ／嵯峨の屋お室訳）
三十八年『ハムレット』（シェイクスピア／戸沢姑射訳）
『キイツの詩』（キーツ／田山花袋訳）
『史外史伝 巌窟王』（デュマ／黒岩涙香訳）
『海潮音』（ヴェルレーヌほか／上田敏訳）
三十九年『小婦人』（オルコット『若草物語』／北田秋圃訳）
『噫無常』（ユゴー／黒岩涙香訳）
『イワンの馬鹿』（トルストイ／内田魯庵訳）
『アンナカレンナ』（トルストイ／柴田流星訳）
四十年『短編 バイロン詩集』（バイロン／児玉花外訳）
『名著新訳』（ポーほか／本間久四郎訳）

四十一年『モリエール全集』（モリエール／草野柴二訳）
『沈鐘』（ハウプトマン／登張竹風・泉鏡花訳）
『浮草』（ツルゲーネフ／二葉亭四迷訳）
『復活』（トルストイ／内田魯庵訳）
『露国文豪 チェホフ傑作集』（チェーホフ／瀬沼夏葉訳）
四十二年『鬼臭先生 衣裳哲学』（カーライル／土井晩翠訳）
『猟人日記』（ツルゲーネフ／戸川秋骨訳）
四十三年『愛ちゃんの夢物語』（キャロル／丸山英観訳）
『家庭小説 小公女』（バーネット／藤井繁一訳）
『脚本 どん底』（ゴーリキー／昇曙夢訳）
『続一幕物』（ワイルド『サロメ』ほか／森鷗外訳）
四十四年『子供の夢』（キャロル／丹羽五郎訳）
『オセロー』（シェイクスピア／坪内逍遥訳）
四十五年『小桜新吉』（ディケンズ／堺枯川訳）
『運命小説 テス』（ハーディ／山田行潦訳）

近刊予告

『幕末明治翻訳文学史』（全2巻）

『幕末明治翻訳書事典　文学・伝記・外国語リーダー篇』に掲載された書籍を中心に、さらに新聞、雑誌、刷り物などさまざまな資料を駆使しながら、翻訳書の多彩な側面を分析する姉妹篇。時代的背景など文脈にそって解説する、目で楽しむオールカラーの「図説翻訳文学史」。

B5 判／上製・カバー装／
各巻平均 300 頁／オールカラー
第一巻　幕末〜明治十九年
2021 年 5 月刊行予定
ISBN：978-4-336-06602-2
第二巻　明治二十年〜大正初期
2022 年 10 月刊行予定
ISBN：978-4-336-06603-9
各巻予価：本体 18,000 円＋税

第一巻目次（予定）

第1章　イソップ寓話
『イソポのファブラス』――現存最古の邦訳イソップ／江戸初期のイソップ翻訳と初の絵入本――江戸初期の受容／イソップを受け入れた江戸出版文化――江戸中期〜後期の嘶本ほか／多彩化するイソップ――幕末期の様相

第2章　『ガリヴァー旅行記』
十返舎一九による『ガリヴァー』絵本／ガリヴァー型巡嶋記の系譜

第3章　『ロビンソン・クルーソー』
オランダ語から訳された『ロビンソン・クルーソー』／黒田麹廬訳『漂荒紀事』の有為転変／横山保三訳『魯敏遜漂行紀略』の底本

第4章　江戸の西洋偉人伝
西洋偉人への関心の高まり／黒船以前のナポレオン伝／ナポレオンと江戸の「海防」

第5章　西洋の偉人と近代国家の形成
明治日本の強兵策と二人の西洋軍人／国民啓蒙を後押しする西洋偉人伝

第6章　近代教育を支えた外国教科書
学制発布と初等教科書／「修身口授」書としての西洋偉人伝／近代児童文学の起点をどこにおくか／外国語リーダー中の西洋童話

第7章　黎明期の翻訳文学
本格翻訳文学への胎動――イソップ・アラビアンナイト・天路歴程／イソップ寓話の広がり／少女も読めるアラビアンナイト／キリスト教と翻訳文学

第8章　翻訳小説ブームの到来
わき起こる翻訳ブーム／ブームを支えた要因

第9章　奇談愛好とミステリー小説
ディケンズ編集雑誌に載った推理小説／ミステリー小説の展開――実録風・冒険活劇風

第10章　科学熱とSF小説・未来小説
明治人の好奇心・冒険心・イマジネーション／井上勤訳『月世界旅行』の衝撃／『開巻驚奇 二十世紀未来誌』――空間移動から時間移動へ

第11章　自由民権運動と革命小説
始まりは未来小説／ヨーロッパ政治革命への強い関心／宮崎夢柳の虚無党小説／七十年後のフランス革命――ディストピア的世界の提示

第12章　新体詩
新体詩ブームの先駆け『新体詩抄』／翻刻本の出現／軍歌になったハムレット――変貌する新体詩

第13章　シェイクスピア劇・その他
シェイクスピア劇翻訳の始まり／初期翻訳文体の変遷／仮名垣魯文『葉武列土倭錦絵』にみる文体の変容／誌面から舞台へ――宇田川文海『何桜彼桜銭世中』／ラム姉弟『シェイクスピア物語』の翻訳／シェイクスピア劇以外の翻訳

第14章　明治前半のジャーナリズムと翻訳小説
新聞小説の傾向／矢野龍渓の新機軸／矢野龍渓から徳富蘇峰へ

第15章　文学研究の深化と翻訳文学
ジェームズ・サマーズの英文学講義／ウィリアム・ホートンのシェイクスピア講義／明治十年代の原書の流入状況／外山正一と東京大学刊行英語テキスト／英語リーダーの普及と外国児童文学

第16章　翻訳と近代文章語の形成
外国語リーダーの〈直訳〉と新文体の発達／欧米文学の翻訳と新文体の創造

第17章　新たな印刷技術と書物の装丁

シャルル・ペローほか著、井上寛一訳『西洋仙郷奇談』より（『シンデレラ』、明治 29 年）

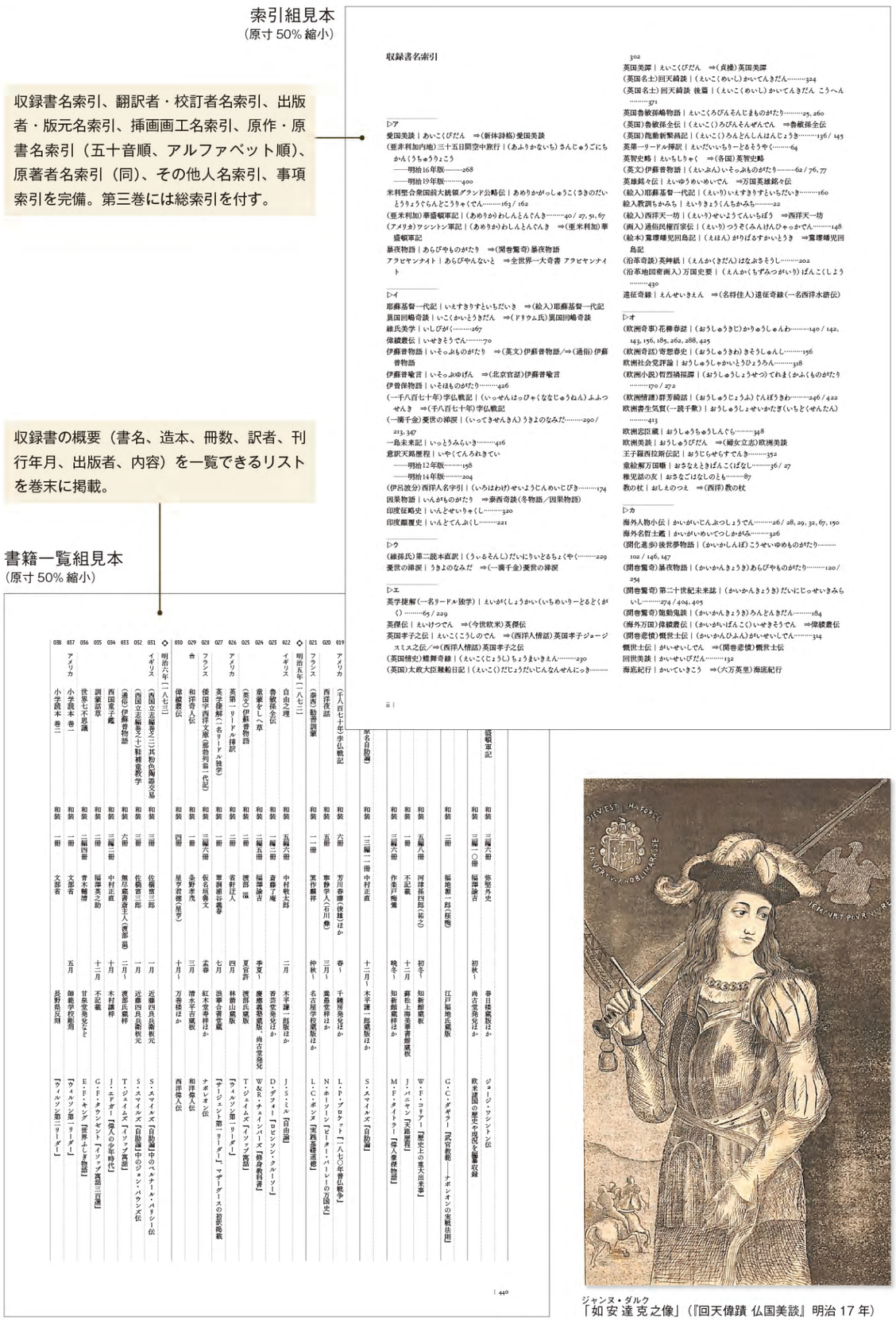
ルイス・キャロル著、丹羽五郎訳『子供の夢』より（『不思議の国のアリス』、明治 44 年）

索引組見本
（原寸 50% 縮小）

収録書名索引、翻訳者・校訂者名索引、出版者・版元名索引、挿画画工名索引、原作・原書名索引（五十音順、アルファベット順）、原著者名索引（同）、その他人名索引、事項索引を完備。第三巻には総索引を付す。

収録書の概要（書名、造本、冊数、訳者、刊行年月、出版者、内容）を一覧できるリストを巻末に掲載。

書籍一覧組見本
（原寸 50% 縮小）



収録書名索引

302
英国美譚｜えいこくびだん　⇒（貞操）英国美譚
（英国名士）回天綺談｜（えいこくめいし）かいてんきだん……324
（英国名士）回天綺談 後篇｜（えいこくめいし）かいてんきだん こうへん……371
英国魯敏孫嶋物語｜えいこくろびんそんじまものがたり……25, 260
（英国）魯敏孫全伝｜（えいこく）ろびんそんぜんでん　⇒魯敏孫全伝
（英国）陀勢新繁昌記｜（えいこく）ろんどんしんけんじょうき……136 / 145
英蘭一リードル揮訳｜えいだいいちりーどるとるそうや く……64
英智史略｜えいちしりゃく　⇒（各国）英智史略
（英文）伊蘇普物語｜（えいぶん）いそっぷものがたり……62 / 76, 77
英雄銘々伝｜えいゆうめいめいでん　⇒万国英雄銘々伝
（絵入）耶蘇基督一代記｜（えいり）いえすきりすといちだいき……160
絵入教訓ちかみち｜えいりきょうくんちかみち……22
（絵入）西洋天一坊｜（えいり）せいようてんいちぼう　⇒西洋天一坊
（画入）通俗民権百家伝｜（えいり）つうぞくみんけんひゃっかでん……148
（絵本）冨環暘児回島記｜（えほん）ぶりばるすかいとうき　⇒冨環暘児回島記
（泊亭奇談）英紳紙｜（えんかくきだん）はなふさそうし……202
（泊亭地図密画入）万国史要｜（えんかくちずみつがいり）ばんこくしよう……430
遠征奇縁｜えんせいきえん　⇒（名将佳人）遠征奇縁（一名西洋水滸伝）

▷オ
（欧洲奇事）花柳春話｜（おうしゅうきじ）かりゅうしゅんわ……140 / 142, 143, 156, 185, 262, 288, 425
（欧洲奇話）寄想春史｜（おうしゅうきわ）きそうしゅんし……156
欧洲社会党評論｜おうしゅうしゃかいとうひょうろん……318
（欧洲小説）哲烈袖福譚｜（おうしゅうしょうせつ）てれまくかふくものがたり……170 / 272
（欧洲情譚）群芳綺話｜（おうしゅうじょうふ）ぐんぽうきわ……246 / 422
欧洲書生気質（一読千歌）｜おうしゅうしょせいかたぎ（いちどくせんた）……413
欧洲忠臣蔵｜おうしゅうちゅうしんぐら……348
欧洲美談｜おうしゅうびだん　⇒（繻女立志）欧洲美談
王子羅西拉斯伝記｜おうじらせらすでんき……352
意絵解万国噺｜おさなとときばんこくばなし……36 / 27
穐兄話の友｜おさなごはなしのとも……87
教の杖｜おしえのつえ　⇒（西洋）教の杖

▷カ
海外人物小伝｜かいがいじんぶつしょうでん……26 / 28, 29, 32, 67, 190
海外名哲士鑑｜かいがいめいてつしかがん……326
（開化進歩）後世夢物語｜（かいかしんぽ）こうせいゆめものがたり……102 / 146, 147
（開巻驚奇）暴夜物語｜（かいかんきょうき）あらびやものがたり……120 / 254
（開巻驚奇）第二十世紀未来誌｜（かいかんきょうき）だいにじっせいきみらいし……274 / 404, 405
（開巻驚奇）龍動鬼談｜（かいかんきょうき）ろんどんきだん……184
（海外万国）偉績豊伝｜（かいがいばんこく）いせきそうでん　⇒偉績豊伝
（開巻悲情）慨世士伝｜（かいかんひじょう）がいせいしでん……314
慨世士伝｜がいせいしでん　⇒（開巻悲情）慨世士伝
回世美談｜かいせいびだん……132
海底紀行｜かいていきこう　⇒（六万英里）海底紀行

◇明治六年（一八七三）
イギリス（西国立志編巻之二）其粉色陶器交易
（西国立志編巻之三）牡蠣養殖法
（通信）伊蘇普物語
西国童子鑑　和装　三冊　佐橋宮三郎
調蒙草草　和装　三冊　佐橋宮三郎
世界七不思議　和装　三冊　佐橋宮三郎
小学読本　巻一　和装　三冊　一月
小学読本　巻二　和装　六冊　近藤四良兵衛板元
　　一月
　　無尽蔵書房主人（曙郎）雅
　　二月～
　　曙郎氏蔵版
　　十月
　　木村謙梓
　　十二月
　　不記載
　　甘泉堂発売元と
　　五月
　　御蔵学校蔵版
　　和装　一冊　文部省　長野県反刻

◇明治五年（一八七二）
自由之理　和装　五編六冊　中村敬太郎
自由之理　和装　一編二冊　斎藤一庵
魯敏孫全伝　和装　二編五冊　福澤諭吉
童蒙をしへ草　和装　二冊　渡部一郎
（英文）伊蘇普物語　和装　二冊　省軒主人
英語一リードル揮訳　和装　三編一冊　翠園亭谷鶯春
英学捷解（一名リードル独学）　和装　三編六冊　仮名垣魯文
倭国字西洋文章（童物刊行一代記）　和装　一冊　条野採菊
和洋寄人伝　和装　四冊　星亨著便（星亨）
偉績豊伝　和装　三冊　佐橋宮三郎
　　一月
　　近藤四良兵衛板元
　　二月～
　　渡部氏蔵版
　　十月
　　木村謙梓
　　十二月
　　不記載
　　甘泉堂発売元と
　　五月
　　御蔵学校蔵版
　　和装　一冊　文部省　長野県反刻

◇明治七年（一八七四）
西洋夜話（通西）勉善訓蒙　和装　六冊　芳川春濤（俊雄）ほか　春～　千鍾房発売元ほか
　　十二月～　木平謙一郎蔵版ほか
　　S・スマイルズ『自助論』
英国美譚　和装　三編六冊　弥堅外史
英国名士）回天綺談　和装　三編一〇冊　福澤諭吉　初秋～　尚古堂発売元ほか
（英国名士）回天綺談 後篇　和装　三冊　福地源一郎（桜痴）　春日楼蔵版ほか
（英国）太政大臣隣船日記　和装　二冊　江戸福地氏蔵版　ジョージ・ワシントン伝
　　欧米諸国の歴史や出来事を簡単収録
　　G・C・ダギラー『武官教範――ナポレオンの実戦法則』
（英国）陀勢新繁昌記　和装　五編八冊　河津祐四郎（祐之）　初冬～　知新館蔵版
　　不記載　十二月　蘇松上海美華書館蔵版
　　W・F・コリアー『歴史上の重大出来事』
　　J・バニヤン『天路歴程』
　　M・F・タイトラー『幼人愛使物語』
英蘭一リードル揮訳　和装　三編六冊　作楽戸梅鶯　晩冬～　知新館蔵版ほか
（英国）太政大臣隣船日記　和装　三編二冊　中村正直　十二月～　木平謙一郎蔵版ほか
　　L・P・ブロケット『一八七〇年普仏戦争』
　　N・ホーソーン『ピーター・パーレーの万国史』
　　L・C・ボンヌ『実践基礎道徳』
　　S・スマイルズ『自助論』
英国美譚　和装　三編六冊　弥堅外史
（英国名士）回天綺談　和装　三編一〇冊　福澤諭吉　初秋～　尚古堂発売元ほか
（英国名士）回天綺談 後篇　和装　三冊　福地源一郎（桜痴）　春日楼蔵版ほか
　　欧米諸国の歴史や出来事を簡単収録
　　G・C・ダギラー『武官教範――ナポレオンの実戦法則』
（英国）陀勢新繁昌記　和装　五編八冊　河津祐四郎（祐之）　初冬～　知新館蔵版
　　不記載　十二月　蘇松上海美華書館蔵版
　　W・F・コリアー『歴史上の重大出来事』
　　J・バニヤン『天路歴程』
　　M・F・タイトラー『幼人愛使物語』
英蘭一リードル揮訳　和装　三編六冊　作楽戸梅鶯　晩冬～　知新館蔵版ほか